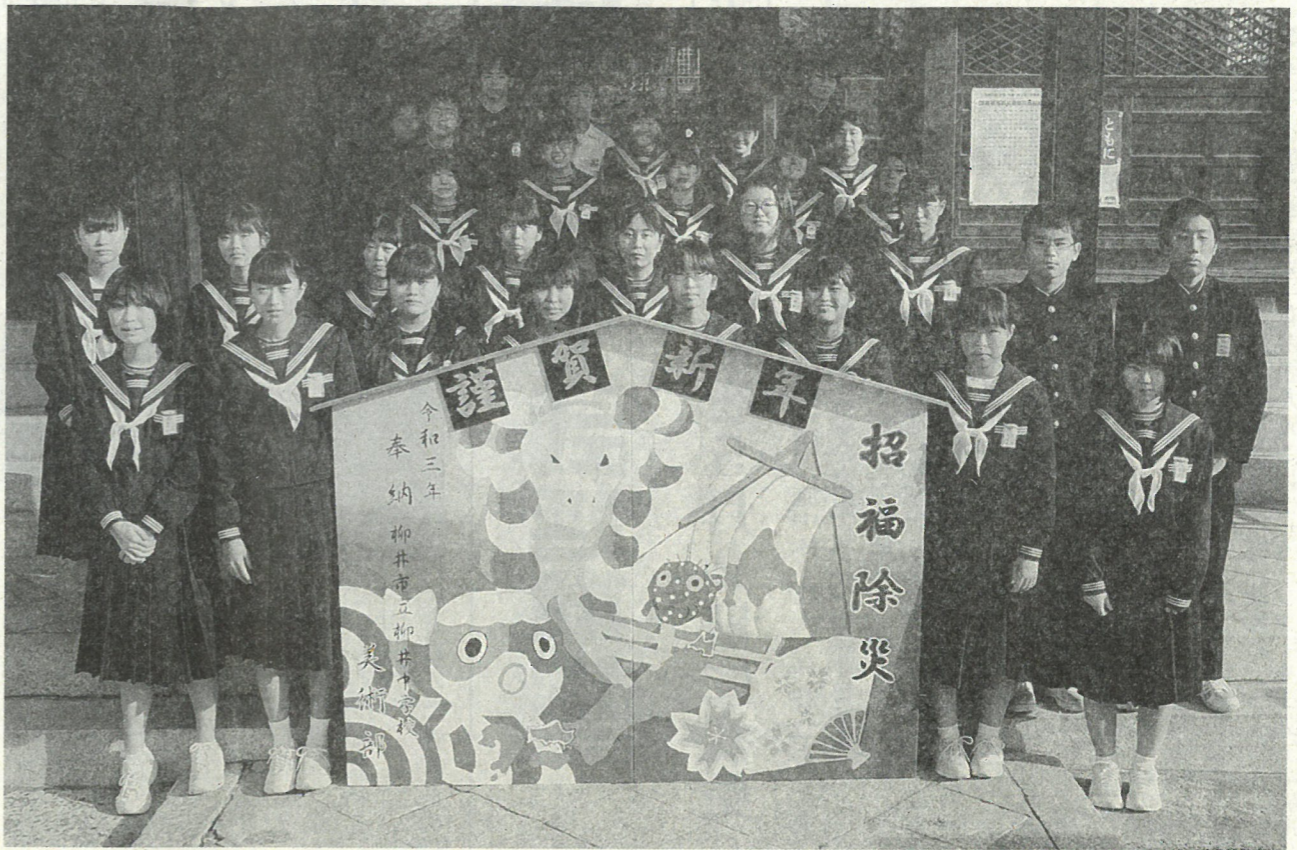


馬絵巨大願う終大コ

柳井美術部41人が制作

3年目 地域貢献で代田八幡宮に奉納



地域貢献活動の一環として、柳井市立柳井中学校(中本校長、555人)美術部(松田和子顧問、41人の生徒たち)が、新型コロナウイルスの終息を願う、日本全体の平和と人々の幸せ、そして、来年の干支「丑(うし)」とともに柳井の金魚ちよんちよんと青森県弘前市の金魚ねぶたを描いた手作り巨大絵馬(縦1.52m、横1.82m)を完成させた。前部長の3年三澤彩乃さん(15)や現部長の2年岡崎隼さん(14)ら部員約30人が19日、市内宮本東の代田八幡宮(三宅孝宮司)を訪れ、拜殿正面に奉納し、お祓いを受けた。

来年の干支と柳井・弘前の金魚も描く
巨大絵馬の奉納は今年で3回目。1年目は、甚大な被害を出した西日本豪雨(平成30年7月)を受け、災害のない柳井市の平和と発展を祈願するために奉納。昨年も柳井の平和と発展を願う、故郷の風景などを描き、代田以外にも大帯姫八幡宮・市内日積と水室亀山神社市内伊陸にも奉納した。

3年目の今年は、来年の干支である白い大きな牛が、後方から優しく見守る中、日本地図上に弘前市に伝わる金魚ねぶたと柳井の金魚ちよんちよんそして、2つの金魚をつなぐ北前船を描いた。

そして、この図案には、本州の北の端(青森県)と西の端(山口県)の歴史上の繋がり(深さを表し、今年には柳井だけで

この日は、土台づくりを協力した同校運営協議会の西本利治さんらも参加し、部員と一緒に取り付けた。奉納を終えた部長の岡崎さんは「全部員で絵馬づくりに携わった。今年は新型コロナウイルスの影響で様々なことが中止となり、大変な1年となったが、コロナが一日でも早く終息することを願う。そして、今まで通りの生活ができることを期待したい」と話していた。

(写真は代田八幡宮に巨大絵馬を奉納した柳井美術部の生徒たち)

火災

平生町消防団22

仁団長、17、火パトロール18日夜、町役われた。

火災の発生年末に火災予防火災発生件数せようと、平、ら毎年この時しているもので22回目。

この日の出新型コロナの対策として、を各団4人に開催。浅本邦裕

廣中淳

市剣連初開催

柳井市剣道の柳井広域居審査会が17日I B O柳井化で行われた。

市剣連主催は今回初めて日は、小学生、までの7人が全員が合格し、合格者は次

岩国年金

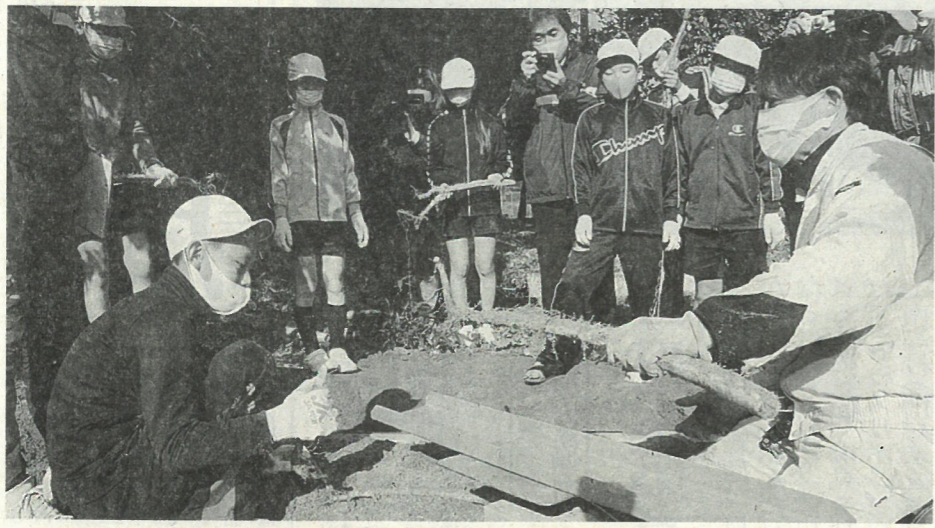
による年入

岩国年金事務所の年金相談(要る年金相談)は1月7、14日の井市役所3階で行われる。16時から12時、16時まで。

申し込みは申し込むことお務所お客様相談0827-24

20年目の自然薯収穫喜ぶ

柳北小 地元の政田自然農園協力し、栽培



柳井市立柳北小学校(前川孝校長、60人)の6年生7人が17日、学校敷地内の畑で、幻の山菜として知られる「自然薯(じねんじよ)」の収穫体験を行った。今年で20回目。

同校では、2001年(平成13年)から毎年、6年生が総合的な学習の一環として、地元の政田自然農園の全面協力を受けて、自然薯の栽培体験を実施している。

6年生は、5月27日に自然薯を簡単に育てることのできる同農園発明品の「クレバーパイプ」(長さ1.35メートル、直径6.5センチ)を使って、種を植え付ける体験を実施。その後児童は定期的に水やりや除草作業、虫取りなどの管理を行ってきた。

この日の収穫体験では、講師役となった同農園の政田健太郎社長(45)から、掘り出し方について指導を受けた児童は自分の名前を記した目印の棒の両端をスコップを使って掘り、地中から出てきたパイプを一本一本丁寧に取

り出した。

夏場の暑さの影響で、今年は全体的に小ぶりだったが、場所によっては1キロ超もあり、児童たちは満足した様子。学年1位となる850グラムのじねんじよを手にした田房莉翔君(12)は「じねんじよは今年、給食で初めて食べたが、予想以上においしかった。今回、大きなじねんじよが収穫できて、両親に自慢できる。自宅に持ち帰り、唐揚げやとろろご飯にして味わいたい」と語っていた。

例年は、調理実習を行っているが、今年は新型コロナウイルスの影響もあり、6年生は自宅に持ち帰り、それぞれが調べたレシピで調理するという。

(写真は収穫した自然薯を手にして喜ぶ6年生たち。下は政田さんと一緒に重さを計る6年生)

実弟宅へ放火未遂 84歳の兄を逮捕

柳井署

柳井署は18日、田布施町下田布施の無職福原正一容疑者(84)を現住建造物等放火未遂の疑いで現行犯逮捕した。

調べによると、福原容疑者は同日午後3時ごろ、町内在住の実弟Aさん(80)方を訪れ、屋内に油類のようなものを撒いて、放火しようとした疑い。Aさんからの110番通報を受け、現場に駆けつけた警察官が現行犯逮捕した。

取り調べに対し、福原容疑者は「弟の家に火をつけようとしたことに間違いない」と容疑を認めている。

必着

送付先

8501 山口市滝町1-11 山口県観光プロモーション推進室 ちよる宛て

▼送付方法 郵送のみ

▼ちよる宛からの年賀状 郵送者の中から抽選で100人に、ちよる宛の直筆サイン入り年賀状が当たる。1月中旬に発送予定

▼締め切り 1月7日

「ちよる」への年賀状を募集

山口県では、県PR

本部長「ちよる」宛の年賀状を募集している。抽選で100人に直筆サイン入り年賀状を進呈される企画。

▼応募規定 ①郵便はがき、またははがきサイズの紙を使用(封書は不可) ②内容は自由